



**#BORN  
TODARE**

1/6

  
**TUDOR**

  
**ALL BLACKS®**

**TUDOR, THE ALL BLACKS  
AND BEAUDEN BARRETT  
ARE #BORNTODARE**

2017年よりチューダーの#BornToDareキャンペーンと共に歩んできた伝説のチーム、ラグビーニュージーランド代表オールブラックス。そして卓越したフライハーフであるボーデン・バレット。力強く、賢く、妥協なきラグビーという競技は、チューダーの気高く屈強な哲学と通じているのだ。

## TUDOR IS #BORNTODARE

チューダーが掲げる #BornToDareの精神。これはブランドの歴史と今日のチューダーの存在意義の双方を反映し、陸海空ときには氷上でチューダーの腕時計を身に着け、類まれなる偉業を成し遂げてきた挑戦者たちの物語そのものだ。そこには極限の環境に耐え、挑戦的し続ける人々のために腕時計を作った創立者ハンス・ウイスルドルフの想いが宿っている。それは今日に至るまで脈々と受け継がれる、チューダーの腕時計づくりにおける変革者としての証明といえる。チューダーの革新はいつも注目的であり、#BornToDareの精神はなるべくして変革者となったアンバサダーたちにより体現され、ポードン・バレットをはじめとするオールブラックスのプレーヤーたちもその一人である。

“ 伝統への敬意と現状に甘んじない覚悟。優れた技術を継承しつつ、更なる高みを目指し未知の領域へ踏み入れる。使命のもとに生まれ極限の状況を耐え抜く。恐怖に立ち向かう者は自らを超えていくのだ。

**A TUDOR IS #BornToDare**

”



## UNCOMPROMISING SINCE 1884

1884年の創立以来、ラグビーニュージーランド代表オールブラックスは勝率75%以上を誇っており、それはスポーツ史上類を見ないことだ。450万人ほどのあまり大きくない国でありながら、ニュージーランドは才能に溢れる選手を数多く輩出し、プレーヤーは15万人、サポーターはそれ以上の人数にのぼる。幼少期からワールドクラスのトレーニングを行うことで、驕ることなき不屈の精神、チームスピリット、そして常に挑戦的なビジョンを持つプレーヤーとして成長するのである。

国際試合において激しく体力、そして精神を消耗することは想像に難くない。それこそが「テストマッチ」と呼ばれる由縁である。そこではプレッシャーのもとでパフォーマンスを達成するための、体力、技術、屈強さ、精神力が試されるのだ。オールブラックスはテストマッチの前にマオリ族の伝統的なハカを舞い、戦いへと向かう。ハカは彼らのオリジナリティを体現するものであり、彼らが背負うもの、さらには戦いの準備ができていていることを表している。

彼らはチームとして試合をより高みへと押し上げ、幾多のプレーヤーたちが世代を超えてその伝説を作り上げていく。オールブラックスとはそのチームカラーから名付けられたものであり、彼らが纏うユニフォームは世界で最も有名なスポーツウェアのひとつであろう。ニュージーランドのシンボルであり、オールブラックスの歴史を示す銀シダのモチーフが胸元に輝き、オールブラックスが変わることなく守り続ける文化と歴史への誇りを示している。そしてそのユニフォームは選手それぞれが所有するものではない。未来の世代へ「出会った時よりも良い状態で」受け継ぐという伝統を今もなお継承し続けているのだ。



## BEAUDEN BARRETT THE BOLD

オールブラックスのプレーメーカー、ボーデン・バレット。彼は2016、2017年と連続で年間最優秀選手賞を受賞した。ラグビープレーヤーの家庭で育った彼は、2010年、19歳にしてプロとしてのキャリアをスタートする。わずか2年のキャリアの後、彼はオールブラックスの候補として選出され、4年後には背番号10を背負うまでに成長した。2015年にはオールブラックスの支柱として、ワールドカップ優勝にも貢献している。そして今年、彼の新たな歴史の1ページが、彼自身2度目となるワールドカップが開催される9月、日本から始まった。

常に決断力を持ち、挑戦し続ける彼のスタイル。類まれなるスピードを持ち、目の前のディフェンスラインのわずかな隙間を走りぬけ、相手を脅かすとともに新たなプレーの起点を作り出す。他のプレーヤーに比べ決して大きくはない身体であるにもかかわらず、それを全く感じさせない勇猛果敢なプレースタイル。巧みな戦術は他を凌駕し、その一方で常に謙虚な姿勢を持っている。それだからこそ真にオールブラックスを代表するプレーヤーといえるのである。





## ANOTHER RUGBY WORLD CUP FOR TUDOR'S AMBASSADORS ?

4年に一度開催され、世界で3番目に大きいスポーツの祭典であるラグビーワールドカップ。それがアジアでは初となる日本で開催される。日本国内では前回のワールドカップにおける日本代表の躍進は記憶に新しい。チューダーがオフィシャル・タイムキーパーを務める今大会では、20チームがワールドチャンピオンのタイトルをかけて熾烈な戦いを繰り広げるであろう。最も有名なチームの一つ、ニュージーランド代表であるオールブラックスは2011年と2015年の2回の優勝を誇り、三度ウェブ エリス カップ（ワールドカップの優勝国に送られるトロフィー）を掲げるべく優勝を狙う。チューダーのアンバサダーを務める彼らは、勇猛果敢な精神を持ち、常に限界へと挑戦し続けているのだ。またマオリ族の伝統的な舞であるハカ。それは彼らに息づく伝統を体現するものであり、相手への敬意を示すために試合の前に行われる。勝率75%以上の類まれなる強さを持ち、剛柔組み合わせられた戦術は本大会でも注目を浴びることは間違いない。だがワールドカップにおいて、何が起ころうともおかしくないことも真実である。刻々と状況は変化し、ナショナルチームの差は日々縮まっているからだ。



## BLACK BAY FOR THE ALL BLACKS

オールブラックス、そしてポーデン・バレット。彼らは類まれなる堅牢性を持つチューダーの腕時計を身に着けている。漆黒のPVD加工を施したスチール製であるブラックベイ デークは、スポーティでありながらチューダーのダイバースウォッチの伝統を継承するモデルである。一方でベゼルに刻まれた三角形のモチーフが特徴的なブラックベイ スチールもまた、彼らが愛用するモデルのひとつだ。オールブラックスと同じく極限の状況を耐え抜く両モデルは、チューダーが誇る妥協なき品質とその哲学が宿る。





## ABOUT TUDOR

チューダーは独自の価値とともに洗練されたスタイルと、確かな信頼性を約束する機械式時計を提供するスイスの時計ブランドである。チューダーの起源は1926年にまで遡り、この年ロレックスの創立者ハンス・ウイリスドルフの代理で、スイスの腕時計メーカーが「チューダー(The Tudor)」を初めて登録。その後、1946年ハンス・ウイリスドルフは、ロレックスの品質と信頼性を有し、先駆性を備えた腕時計を製造するために、モンテレー チューダー SAを設立、自身の名義で再登録した。チューダーの腕時計はその歴史において、最も果敢に活動する冒険家や熟練のプロフェッショナルたちに選ばれてきた。ブラックベイ、ペラゴス、ヘリテージ、ノースフラッグといった象徴的なモデルをラインナップし、2015年以来、多様な機能を搭載した機械式マニファクチュールムーブメントモデルを世に送り出している。



# THE TUDOR BORN TO DARE MANIFESTO

## EXTENDED VERSION

### 1. PRODUCT PHILOSOPHY

「伝統への敬意と、現状に甘んじない覚悟」

スタンダードを超えるという決意から生まれたチューダーの時計製造哲学は、自社の伝統からインスピレーションを得たものだが、一方で最先端テクノロジー、独自の革新的技術や先駆的な独創性も取り入れている。ロレックス創立者のハンス・ウィルストルフが設立したチューダーウォッチカンパニーは、販売店に「ロレックスの技術と信頼性をもって、確固たる品質と先駆性を備えた腕時計」を提供し、新たな市場を開拓する、という使命のもとに誕生した。現在のチューダーも、原点から外れてはいない。チューダーウォッチのデザインは、卓越性という基本を忠実に守りながらも、唯一無二の時計を作り出すという豊かな歴史を再解釈している。過去のベストと現代性を大胆に融合させ、他に例を見ない時計を提案する。

— A TUDOR watch is born to dare.

### 2. PRODUCT FEATURES

「我々は最も優れたものを継承する。最高の時計製造技術、最高のデザインを。そして新たな世界への境界線を押し広げる。」

伝統に変革をもたらすことで、チューダーウォッチは半世紀以上にわたり独自性を誇ってきた。既成概念を覆すことを決して恐れないチューダーの新しい時計は、21世紀の技術を採用しつつも過去と強く結びついている。新たな世界への境界線を押し広げることも恐れない。独自の素材、組み合わせ、インスピレーションを常に試している。チューダーがダイビングウォッチの歴史を振り返る決断を下した時、現代性を取り入れながらも、過去からもインスピレーションを得た。チューダーブラックベイには、最も象徴的なチューダーウォッチの影響が色濃く残っている。1958年のオイスタープリンスサブマリーナー、Ref.792からは大型のリューズ

と全体的なラインを、1970年代にフランス海軍が着用した「スノーフレック」チューダーサブマリーナーからは、特徴的なスクエア型の針を受け継いでいる。クラシックなデザインが21世紀にふさわしい現代性を持って蘇った。

ブラックベイブロンズには、海洋環境での耐久性をその特徴とする、ゴールドカラーのマリングレードアルミニウムブロンズケースが特別に採用されている。チューダーとフランス海軍との長きにわたるパートナーシップに敬意を表し、この合金は長く使いこむと独特の風合いを帯びてくるという特徴がある。

とはいえ、性能が伴わないデザインに価値はない。事実、ブラックベイにはチューダーの研究・開発チームが5年の歳月をかけて開発した、極めて堅牢なマニファクチュールキャリバーが採用されている。約70時間ものパワーリザーブ、人間工学、独立機関によって認定された精度を誇るブラックベイは、より高度な水準を打ち立てた。これがチューダースタンダードだ。

— A TUDOR watch is born to raise standards.

### 3. WORLD OF THE WATCH

「使命に生きる。極限での実施試験。」

チューダーウォッチは、心地よい環境で漫然としていられない人のために作られた。優雅な夕べから極限の環境まで、ありとあらゆる状況下で性能を発揮できるように設計されている。陸では険しいアルプスの道を駆け抜けるレースで、氷上では英国の北グリーンランド探査に同行、空では米国空軍のパラレスキュー部隊の携帯品として、水中ではフランス海軍の潜水員と共に。長年にわたり、果敢に挑む人々に着用されてきたチューダーウォッチは、日々試されてきた。そして、期待を裏切ることなく、堅牢かつ信頼性の高い時計であり続けた。今日、専用の実用時計から時を超越したエレガントな

ドレスウォッチにいたるまで、チューダーコレクションは究極の信頼性というスピリットを永久に伝えている。厳格かつ過酷なプロトコルに従い、すべての時計一つ一つの精度、防水性能、堅牢性が腕時計業界の水準をはるかに超えたレベルで検査されている。

— A TUDOR watch is born to go above and beyond.

### 4. THE TUDOR WEARER

「あらゆる高みに挑戦する人々のために。自己に打ち勝つ人々のために。日々、自己改革に励む人々のために。チューダーは天性の革新者。」

チューダーの愛用者は今も昔も変わらない。型破りで、野心があり、情熱を追い求める人々である。チューダーと同様、今どう考え生きるべきかを過去の経験から学び、築く人々である。チューダーの愛用者は自らの世界観を広げる経験を求める。卓越したクラフツマンシップとセンスに感銘を受ける。どのように作られているのか、どんな目的で作られたのかということに興味を示す。仕事に最適のツールを持つことにこだわり、「精通している者」であることに誇りを持つ。チューダー愛用者は、新たな発見を渴望する。冒険心の持ち、さらなる高みを目指す。好奇心の塊、恐れ知らずなのである。

— They are born to dare.



ANNEX